

信仰の基礎

宗教法人 南本州宣教団

浜 寺 聖 書 教 会

目次

目次	i
聖書について	1
みことばを知る	6
神：その本質と属性	13
イエス・キリストの人格	23
キリストの働き	28
救い	34
聖霊の人格と働き	40
教会：交わりと礼拝	49
伝道と信者	55
御霊の賜物	59
従順	63
みこころと導き	68

聖書について

レッスン 1

暗唱聖句：テモテへの手紙第二 3：16

聖書はすべて、靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。

聖書は神の言葉です。聖書は真理であり、神から人間へのメッセージであると自ら主張しています。2ペテロ1：21は「聖霊に動かされた人たちが神からの言葉を語った」と言っています。

FACT

- ☆ 聖書はおおよそ40人の人々によって書かれました。
- ☆ 著者たちは、BC1400～AD90の間に生きていた人たちです。
- ☆ 彼らはいくつかの違った国に住んでいました。
- ☆ 聖書はヘブライ語とアラム語とギリシャ語を原語としています。

著しく異なる条件の中で労したにもかかわらず、聖書の著者たちは神によって一人の中心人物、神の子、イエス・キリストに焦点をしぼり、神の栄光と人間の贖いを描き出しています。

A. 旧約聖書（39巻）

1. モーセの五書

旧約聖書の最初の五書は、BC1400頃、モーセによって書かれました。一般にモーセの五書と呼ばれています。聖書にある順にこれら五書の名前を書いてください。

- | | | |
|---|-------|-----------------------------------|
| ① | _____ | 起源の書：天地創造、人間、罪、贖い、選民の由来 |
| ② | _____ | 神が選民であるイスラエルをエジプトの手から救う |
| ③ | _____ | 供え物と聖めを通して、聖潔と礼拝を保つための祭司の律法 |
| ④ | _____ | 選民は継続的に不従順で、荒野で40年間さまよう |
| ⑤ | _____ | 約束の地に入るにあたって準備を整えるためにモーセが人々に説いた説教 |

2. 歴史書（12巻）

歴史書は、BC1400～BC500頃に書かれ、神と神の選民であるイスラエル人とのかかわりが描かれています。これらの書の名前を順に書いてください。

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| ① | _____ | ② | _____ | ③ | _____ |
| ④ | _____ | ⑤ | _____ | ⑥ | _____ |
| ⑦ | _____ | ⑧ | _____ | ⑨ | _____ |

⑩ _____ ⑪ _____ ⑫ _____

3. 詩文書 (5 巻)

詩文書と呼ばれる 5 つの書簡は、神の偉大さと、神の人間とのかかわりについてつづったものです。これらの書の名前を順に書いてください。

- ① _____ 神を愛した一人の人の苦しみと信頼
- ② _____ 賛美と導きの詩
- ③ _____ 日常生活における神の実用的な知恵
- ④ _____ 神なしに地上で生きることの空しさ
- ⑤ _____ 神の愛

4. 大預言書 (5 巻)

預言者とは神のメッセージを人間に届けるために神に任命された者です。これらの書簡は、一般に小預言書よりも長いので大預言書と呼ばれています。これらは、BC 750～BC 550 頃に書かれました。これらの書の名前を順に書いてください。

- ① _____ ② _____ ③ _____
- ④ _____ ⑤ _____

5. 小預言書 (12 巻)

旧約聖書の最後の 12 書は、BC 840～BC 400 の間に書かれました。これらの書の名前を順に書いてください。

- ① _____ ② _____ ③ _____
- ④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____
- ⑦ _____ ⑧ _____ ⑨ _____
- ⑩ _____ ⑪ _____ ⑫ _____

B. 新約聖書 (27 巻)

新約聖書 (または新しい契約書) は救い主イエス・キリストを啓示しています。そのなかに記されているのは：

- ◇ キリストの生涯 ◇ 救いの道 ◇ キリスト教の始まり
- ◇ クリスチャンとしての生き方 ◇ 未来についての神の計画

1. 歴史書 (5 巻)

a. 福音書 (4 巻) を順に書き出してください。

- ① _____ キリストが待ち望まれていた王であることに重点を置いたキリストの生涯：特にユダヤ人に対して書かれている
- ② _____ キリストが神の忠実な僕であることに重点を置いたキリストの生涯：ローマの世界に対して書かれている

る

- ③ _____ キリストが完全な人であること、イエスの人間性に重点を置いたキリストの生涯：ギリシャの世界に対して書かれている
- ④ _____ キリストが神の一人子であること、イエスの神性に重点を置いたキリストの生涯：人類すべてに対して書かれている

b. 初期教会の歴史（1巻）

キリスト教会の始まりと広がりが記録されていて「聖霊の働き」とも呼ばれているこの書の名前を書いてください。 _____

2. 手紙・書簡（21巻）

これらの書簡は個人、教会、また全信者のために書かれました。クリスチャンとしての信仰と責任についてあらゆる事柄が書き記されています。これらの書の名前を順に書いてください。

a. パウロの書簡（13巻）

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① _____ | ② _____ | ③ _____ |
| ④ _____ | ⑤ _____ | ⑥ _____ |
| ⑦ _____ | ⑧ _____ | ⑨ _____ |
| ⑩ _____ | ⑪ _____ | ⑫ _____ |
| ⑬ _____ | | |

b. 公同書簡（8巻）

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① _____ | ② _____ | ③ _____ |
| ④ _____ | ⑤ _____ | ⑥ _____ |
| ⑦ _____ | ⑧ _____ | |

3. 預言書（1巻）

新約の最後の書は、未来に起こる出来事が書かれています。

- ✧ イエス・キリストの再臨
- ✧ イエス・キリストの統治
- ✧ イエス・キリストの栄光
- ✧ 信者と未信者の未来

この書を _____ と言います。

C. 聖書の中のキリスト

イエス・キリストは中心人物として、旧・新約聖書の中に描かれています。次の箇所を読み、文章を完成させてください。

1. ルカ 24：27：_____の中にキリストを見ることができます。
2. ヨハネ 5：39：イエスは「その聖書が_____証言しているのです。」と言われました。

D. 聖書の重要性

サタンに誘惑されたときイエスは申命記 8：3 のみことばを引用されました。「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出た一つ一つの言葉による。」（マタイ 4：4）

1. 2 テモテ 3：16 は聖書について何を言っていますか？（正しいものに○をつけてください。）
 - ☆ 聖書のある部分は神の靈感を受けて書かれている。
 - ☆ 聖書には神の靈感を受けていない部分がある。
 - ☆ 聖書はすべて神の靈感を受けて書かれたものである。
 - ☆ 私たちの心を打つ部分だけが神の靈感を受けている。

2. 次の聖句はどのように神の言葉の重要性を示していますか？

a. 2 テモテ 3：15

b. ヘブル 4：12

3. 神の言葉にはどういう働きがありますか？ 詩篇 19：7-8 から4つ上げて下さい。

1)

2)

3)

4)

E. 適用

このレッスンで聖書について学んだことに、あなたはどうか対応すべきですか？

みことばを知る

レッスン 2

暗唱聖句：テモテへの手紙第二 2：15

「あなたは熟練した者、すなわち、真理のみことばをまっすぐに説き明かす、恥じる
ことのない働き人として、自分を神にささげるよう、努め励みなさい。」

どのクリスチャンも聖書の学び方と日常生活への適用の仕方を知する必要があります。
このレッスンは聖書を自分のものにするための5つの方法を見ていきます。それは聞く
こと、読むこと、研究すること、暗唱すること、瞑想することです。

聖書を学ぶためのこの5つの方法を手の指に例えてみましょう。聖書を指2本で持つ
と力が弱く、落としてしまう可能性が大きいですが、指を増やすと聖書をよりしっか
りとつかむことができます。

霊的な面でも同じことが言えます。聖書を聞き、自分で読み、勉強し、暗唱してそれ
を瞑想するなら、聖書の内容をしっかりと捕えることができ、生活の中に入っていきます。
物をつかむとき親指が必ず必要のように、みことばを十分に理解するために、聞
くこと、読むこと、研究すること、暗唱することと共に、瞑想を組み合わせることは
きわめて重要なのです。

A. 聖書を学ぶ理由

聖書を学ぶ理由を5つ書いてください。

☆ 2 テモテ 2：15

☆ 1 ペテロ 2：2

☆ 詩篇 119：11

☆ 詩篇 119：38

☆ 詩篇 119：105

「聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと強制と義の訓練とのために有
益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた
ものとなるためです。」

2 テモテ 3：16－17

B. 聖書を知る

1. 聞く

「そのように、信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストについてのみことばによるのです。」
ローマ10：17

a. イエスはどんな人が祝福されると言われましたか？（ルカ11：28）

b. みことばを語るのに、牧師や教職者は何をするべきでしょうか？（ネヘミヤ8：7-8）

2. 読む

「この預言の言葉を朗読するものと、それを聞いて、そこに書かれていることを心に止める人々は幸いである。時が近づいているからである。」
ヨハネの黙示録1：3

a. 自分の言葉で黙示録1：3を書いてください。

b. パウロは何に専念しなさいとテモテに対して命じていますか？（1テモテ4：13）

聖書を読みましょう。

聖書を毎日読む習慣のない人は、マルコまたはヨハネの福音書から始めましょう。

3. 研究

使徒パウロがテサロニケを去った後、彼はベレヤに行ってまだ信じていなかったユダヤ人に福音を語りました。このユダヤ人たちはテサロニケにいた人々よりも優秀で非常に熱心にみことばを聞き、はたしてその通りかと毎日聖書を調べました（使徒17：11）。

a. 使徒の働き17：11でベレヤの人達はどのようにみことばを受け入れましたか？

b. 私たちはどの様に知恵（英知）と理解（悟り）を求めるべきでしょうか？（箴言2：4）

聖書研究は聖書を読むだけではありません。

注意深い観察と解釈と適用とを伴います。読むことは概要をつかむのに有効ですが、研究はみことばについて考え、学び、それを日常生活に適用することを助けます。

4. 暗唱

「どのようにして若い人は自分の道を清く保てるでしょうか。あなたのことばに従ってそれを守ることです。・・・あなたに罪を犯さないため、私はあなたのことばを心にたくわえました。」 詩篇 119：9、11

a. 神はどのようにしてみことばを暗唱するようにと命じましたか？

◇ 申命記 11：18

◇ 申命記 11：19

b. マタイ 4：4、7、10 を読んでください。

◇ イエスは 3 回サタンに試みられましたが、そのつど誘惑に勝つために何をなされましたか？

◇ 先に学んだことを自分の生活にどのように当てはめることができるでしょうか？

◇ 自分の言葉で、詩篇 40：8 を書いてください。

目的を持って暗記をしましょう。

意味を理解し、その箇所を応用することによって暗唱は楽になります。

5. 瞑想する

「幸いなことよ。悪者のはかりごとには歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。まことにその人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。その人は、水路のそばに植わった木

みことばを知る

のようだ。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は何をして
も栄える。」 詩篇 1：1－3

瞑想とは理解と適用を目的に、みことばを信心深く思い返すことです。あ
なたの人生と神のみこころを一致させることをゴールに祈りながら、みこ
とばを深く考えて見て下さい。

a. みことばを瞑想するには：

- ◇ 説教を聞く
- ◇ 聖書を読む
- ◇ 勉強している内容を祈る
- ◇ 暗唱した聖句を思い返す

b. 瞑想はどのようにあなたを助けますか？（ヨシュア記 1：8）

c. 神のみことばは、あなたの行動と言葉にどのような影響を与えと思
いますか？（ルカ 6：45）

d. みことばを理解するために、みことばを熱心に学ぶほかに何をするべ
きですか？（詩篇 119：73、125）

c. 聖書研究のプロセス

ステップ 1：準備

◇ みことばの学びをする前に何をすべきですか？（1ペテロ 2：1－2）

◇ みことばの学びの前の祈りはどんなものであるべきですか？（コロサイ
1：9－10）

学びを持つ前に、毎回短い祈りの時を持ちましょう。

悔い改めるべき罪が示されたらそれを告白し、聖霊に「私の目を開いてください。私
があなたのみおしえのうちにある奇しいことに目を留めるようにしてください。」（詩
篇 119：18）と祈りましょう。

ステップ2：観察

観察するとは、「この場面で何が起きているか?」、「何がわかるか?」
ということを探ることです。そのために次のことに気をつけて読みましょ
う。

- ◇ 読みながら、だれが、どこで、いつ、何を、どのように、と自分に問
いかけてください。また、それらの答えをノートにまとめてください。
- ◇ 読んでいる箇所を観察しながら次のものを探してください。
 - キーワード
 - 主な登場人物
 - 命令
 - 警告
 - 繰り返し使われている言葉やフレーズ
 - リスト
 - 比較（似せていること、違うこと）
 - 質問、与えられた答え
 - 普通ではない、予想外のもの
- ◇ これらはあくまでも観察する事柄の例です。観察の対象になるものは
まだまだあります。

すぐにあきらめず、時間をかけて注意深く観察しましょう。

ステップ3：解釈

解釈とは「どんな意味があるか?」を考え、理解することです。

- ◇ みことばは明確です。神は私たちを教えるために誰を与えてください
ましたか?（1ヨハネ2：27）

-
- ◇ 解釈的な質問をする
 - これらの意義は何か
 - 使われている単語（特に動詞）
 - 使われているフレーズ
 - 名前やタイトル（肩書き）
 - 時を示す表現
 - その他
 - 特別な単語の意味は何か
 - 著者はなぜこのような表現を使ったのか
 - ◇ 解釈する際、疑問に思った点を明らかにするために次のものを引用し
てみてください。
 - 勉強している箇所の文の前後関係
 - 使われている語句の定義
 - 文法と文章の構成

- みことばの平行箇所
- 聖書研究の道具
 - 聖書辞典
 - 聖書索引
 - 聖書ハンドブック
 - 聖書百科事典
 - 聖書注解書
- ◇ 解釈するにあたって次のことを忘れないでください。
 - 聖書はすべて一致しています。矛盾していることはありません。
 - 箇所の前後の流れ（文脈）を配慮して箇所が言おうとしていることをくみ取ってください。著者の意図でない結論を出さないように気をつけてください。

聖書の正しい解釈は1つしかありません。

それは、元来著者の伝えようとした意味です。

ステップ4：適用

適用とは、「学んだみことばを実際の生活に当てはめて用いる」ことです。

- ◇ 私たちは学んだみことばに対してどう応答するべきでしょうか？
- ヤコブ1：22

- ◇ 次のことを考えてみて下さい。
 - 悔い改めるべき罪はありませんか？
 - 適用できる約束がありますか？
 - 見習いたい模範がありますか？
 - 従うべき命令がありますか？
 - あなたをつまずかせるものから逃れる術を知っていますか？

聖書の正しい解釈は1つしかありませんが、適用はたくさんあります。

- ◇ 聖書研究は繰り返し行うものです。
 - 一節ずつ勉強するときに、ステップ2、3、4は繰り返し行われます。
 - 観察し、解釈して適用してください。この方法を単語単位で適用するのが便利なき時もあれば、フレーズ単位、あるいは段落単位で適用するほうがよいときもあるでしょう。

聖書を読めば読むほど深い意味合いを知ることができます。

D. 適用

一週間168時間が有効に用いられていますか？改善する面はありませんか？聖書を学

ぶことが生活の中心となるように、それぞれ計画し、実行していきましょう。

自分ができることを考えて下さい。

神：その本質と属性

レッスン 3

暗唱聖句：歴代誌第一 29：11

「主よ。偉大さと力と栄と栄光と尊厳とはあなたのものです。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。王国もあなたのものです。あなたはすべてのもののの上に、かしらとしてあがむべき方です。」

A. 序論

たくさんの神が世界の宗教に存在し、その存在に関して様々な意見を聞くことができます。それに対して、聖書は唯一の正しい神がおられると主張しています。興味深いのは、聖書が神を証明しようとはせず、ただ単に「初めに神は・・・」という言葉で書き始められていることです。

神の最も深き海に飛び込め。神の偉大さに没頭せよ。そうすれば眠りから覚めたように元気を回復させられ励まされるであらう。神について黙想することほど魂を慰め、悲しみと嘆きの大波を静め、試練の風をなごめてくれるものはない。

C. H. スポルジョン

1. 詩篇89：7－8は神について何と言っていますか？ 2つあげなさい。

2. 神が唯一であることを指す表現は何ですか？（イザヤ43：10）

3. 神が他のものに与えないものは何ですか？（イザヤ42：8）

B. 神を知ることの重要性

1. イエスは「神を知ること」を何に等しいとされましたか？（ヨハネ17：3）

2. 知恵や富や力を誇るよりも、神は何を誇るようにと言っていますか？（エレミヤ9：23－24）

神に対する正しい考え方は組織神学の基本であるばかりでなく、実際のクリスチャン生活の基本である。教理の誤りやキリストの道德の適用の怠慢はすべて神に対して不完全で卑劣な考えに根拠があると私は信じている。 A. W. トーザー

C. 神を知るには

1. イエスは神を知る方法について何と言っていますか？（ヨハネ 14：8—9）

2. パウロはコロサイ 2：9 でキリストについて何と述べていますか？

3. ヘブル書の著者は、神は御子によって私たちにご自身を示されたと述べていますが。御子キリストについて何が述べられていますか？（ヘブル 1：3）

D. 神の本性

神とはどのような方でしょうか？正しい神はいったい誰なのかを知ることは私たちにとても非常に重要なことです。なぜならば間違った神を信じることは、唯一真の神に対する大きな罪であるからです。

1. 神は_____である（ヨハネ 4：24）
神が霊であるということは、神とは肉体を持たない、物質的なものによって構成されていない方なのです。
2. 神は_____方である（1テモテ 1：17；6：16）
霊である神は、物質によって構成されていないがゆえに、私たちの目で見ることにはできません。しかし神は私たちに、被造物とみことばを通して、その存在を知らしめておられます。
3. 神は人格を持った方である。
神は人格を持たない「力」のようなものではありません。聖書が記すこの神は、自分の存在をはっきりと自覚し（出エジプト 3：14）、知性を持ち（ローマ 11：33）、目的を持って行動される（エペソ 3：11）神です。
4. 神は_____方である。（1テサロニケ 1：9）
神はその存在において、常に生きておられる方です。創造主であられるこの方にいのちがあり、神ご自身のうちに、いのちの源があります。

E. 神の属性

属性とはそのものが持っている性質のことを言います。神の属性を学ぶことによって神を少しでも理解することができます。神の属性にあられる概念は、私たちの理解

神：その本質と属性

力をはるかに越えるものですが、私たちが理解できる範囲内で持つ神に対する知識はできるだけ正しいものでなければなりません。

父と子と聖霊	
神だけが持つ属性	人も持つことのできる属性
主権	きよさ
永遠性	義と正義
不変性	愛
全知	真実
全能	あわれみ
遍在	恵み

1. 神の属性の定義

- ◇ 下記の属性とともにあげられている聖句を調べて、その属性を描写する部分を書き出してください。
- ◇ 一つ一つの属性はあなたにどのような影響を与えますか？「適用」のところに書いてください。

a. 主権

主権とは最上、最高の力、他をよせつけない絶対的な地位を意味します。次の聖句は神の主権についてどう述べていますか？

1) イザヤ 46 : 9 — 10

2) イザヤ 45 : 23

神が主権者であることはクリスチャンにとって励みになります。
神には支配できないものはなく、神の計画は妨害されることがないからです。

<適用>

b. 永遠性

神は永遠な方であり、神が存在しなかった時は一瞬たりともありません。神には始めも終もないのです。次の聖句は神の永遠性についてどう述べていますか？

1) イザヤ 44 : 6

2) イザヤ 43 : 13

永遠なる神は時間に縛られることはありません。

ですから、神は過去も未来も、まるで現在のように見ることが可能なのです。このことから、神は私たちの人生に何が最善であるのかを知っておられます。だから、私たちはすべての面で神を信頼すべきなのです。

<適用>

c. 不変性

神は決して、本質や目的を変えることはありません。次の聖句は神の不変性についてどう述べていますか？

1) 詩篇 102 : 27

2) ヤコブ 1 : 17

神はその存在、また約束において変わることのない方なのです

私たちは、神に属する者たちに対しての数々の約束を守る神を、どんな状況の中にあっても信頼することができるのです。なぜならば私たちの神は不変の神だからです

<適用>

d. 全知性

神は起こりうる事柄や、実際にある事柄のすべてを知っています。ですから、神を驚かすことなど何もないのです。次の聖句は神の全知性についてどう述べていますか？

1) ヨブ記 34 : 21

2) 詩篇 139 : 1 - 6

神は私たちのすべてをご存じです。

神が全知であるということは、私たちが犯した、またこれから犯す、過去・現在・未来の罪をすべて知っているということです。それでも、私たちを許し、永遠に神の家族の一員として受け入れて下さるのです。

<適用>

e. 全能性

神は全能であり、何を行うにも十分以上の力を備えています。次の聖句は神の全能性についてどう述べていますか？

1) エレミヤ 32 : 17

2) 黙示録 19 : 6

下記の箇所に神の全能性が示されています。

- 全地の創造 創世記 1 : 1
- 万物を保護する力 ヘブル 1 : 3

神：その本質と属性

➤ 私たちに対する慈愛ある配慮 詩篇 37：23—24

- 3) イザヤ 41：10 から、全能なる神についてどんなことを学ぶことができますか？

神にできないことはありません。

全能なる神は、神が良しとして計画されることを、すべて滞ることなく行うことができます。すべてのことを成し遂げる力のある神は、私たちに必要なことを確実に行ったださるのです。

<適用>

6. 遍在性

神はいたるところに偏在されます。次の聖句は神の遍在性についてどう述べていますか？

- 1) 箴言 15：3

- 2) 詩篇 139：7—12

神が常にどこにでもおられます。

神がどこにでも存在するのなら、隠れようと思うことなどばかげています。その逆に、信者は常に神の存在を覚え、神と共に歩むことの祝福を知ることができるということを意味しています。

<適用>

g. きよさ

神のきよさは世の中の罪や悪にまったく汚されていないことを意味します。神は全くきよく、完全です。

- 1) 出エジプト 15 : 11

- 2) 詩篇 99 : 9

聖なる神を信じる私たちも聖である必要があります。
私たちは罪から離れて神のためにきよくあるべきです。罪深い世の中で私たちの生涯は神の姿を写す鏡として輝かなければならないのです。

<適用>

h. 義と正義

新約聖書の新約聖書では義も正義も同じ語源から由来するもので「正しい」または「公正」という意味です。義は神の品性と行いの完全な一致をさしています。正義は神がご自分の義を立法制定したものです。神の人に對する行いはいかなる正義や道德の規準にも反しません。

「神の上にたつ律法はないが、神のうちから出る律法はある。」

「義」ズンダーバレン聖書百科事典より

- 1) 詩篇 119 : 137 によると、神の義（正しさ）は、まっすぐな何によって明らかにされていますか？

- 2) 詩篇 89 : 14 によると、義と公正は何だと述べていますか？

<適用>

i. 愛

神は愛です。神の愛は絶対的なものであり、外面的な美しさや価値に基づいているものではありません。次の聖句は神の愛についてどう述べていますか？

1) ヨハネ 3 : 16

2) ローマ 5 : 8

愛は行動に現われます。神が模範となり、私たちのために死を顧みなかったイエス・キリストを送ることにより、御自身の愛を示されたのです。

<適用>

ii. 真実性

神は唯一真の神です。次の聖句は神の真実性についてどう述べていますか？

1) 詩篇 31 : 5

2) 詩篇 117 : 2

神の真実は何ものにもまさっています。

神が真実な方であるがゆえに、私たちは、神が与えてくださる約束に信頼を置くことができますのです。神は決して与えられた約束を破られません。

<適用>

g. あわれみ

神の最大のあわれみは、みこころに反していた人々に対する情けの現われです。次の聖句は神のあわれみについてどう述べていますか？

1) 詩篇 145 : 8 - 9

2) 詩篇 130 : 3 - 4

神は、罪深い私たちをあわれんでくださいました。

罪の裁きを受けることが当然だった私たちを、神は、そのあわれみのゆえに赦して下さいました。私たちの救いにおいて示されています。(エペソ 2 : 4 - 5)

<適用>

F. 適用

神の属性を知ったことによって、あなたの生活はどのように変わるべきだと思いますか？また、神様に感謝することなどがあったら書いて下さい。

[illegible]

イエス・キリストの人格

レッスン 4

暗唱聖句：ヨハネの福音書 1：1、14

「初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。」

「ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵とまことに満ちておられた。」

イエス・キリストは人間の歴史の中心人物です。彼のような人は他に一人もいません。彼は偉大な教師、宗教的指導者、預言者、神の御子または神ご自身とみなされています。自分について主張したことで、他人が主張したことでキリストは人間の歴史上終わることのない論争の中心に推進させられています。彼のことで戦争が起こったこともあります。国が分裂したこともあります。大勢が命さえ捨てて彼に従ってきました。このイエスと呼ばれる人物は誰なのでしょう？

ポンテオ・ピラトは次の言葉をなにげなく述べたときにそれを要約しました。「では、キリストと言われているイエスを私はどのようにしましょうか。」（マタイ 27：22）この質問の答えを出す前に、まずイエスとは誰なのか理解する必要があります。

A. 人となられた神

イエス・キリストは人間の肉体をもって世に来られました。彼は自発的に、神の属性の独自の使用を顧みず、人のかたちをとられました。彼はあらゆる面で完全に人間でしたけれども、罪はありませんでした。これを「受肉」と呼んでいます。

1. 生まれる前のイエスについてピリピ 2：6は何と述べていますか？

2. ピリピ 2：7によるとイエスは何をなさいましたか？

3. イエスは私たちと同じような人間でした。

- a. 若いイエスの成長ぶりを描写してください。（ルカ 2：40、52）

- b. 疲れたときのイエスの反応はどうでしたか？（マルコ 4：38）

-
-
- c. 食べ物がなかった時のイエスはどうでしたか？（ルカ 4：2）
-
-

- d. 旅の後はどんな様子でしたか？（ヨハネ 4：6）
-
-

- e. 悲しい出来事があったとき、イエスはどう反応されましたか？（ヨハネ 11：35）
-
-

- f. イエスは御自分について何と言われましたか？（ルカ 24：39）
-
-

B. 神であられる人

人のかたちをとられましたが、イエスはまた完全に神でした。神であられるしるしとしてあげられる次のことを考えてください。

1. 属性

キリストの属性について述べている次の聖句を見てください。

主権性・・・マタイ 28：18

永遠性・・・1ヨハネ 1：1—2

不変性・・・ヘブル 13：8

全知性・・・コロサイ 2：2—3

完全性・・・2コリント 5：21

きよさ・・・使徒 3：14—15

真実性・・・ヨハネ 14：6

- a. キリストは、地上で働かれている間、次の方法でご自分の力（全能性）を示されました。

1) マタイ 8：23—27 _____ に対しての力

2) ルカ 4：40 _____ に対しての力

3) ルカ 4：33—36 _____ に対しての力

4) ヨハネ 11：43—44 _____ に対しての力

- b. ほかにイエスはどんな権威を主張されましたか？（マルコ 2：3—12）
-
-
-

- 1) マルコ 2：7によると罪を赦せるのは誰ですか？

- 2) イエスが罪を赦すことができるとは、どういうことですか？

2. 神としての肩書き

- a. マタイ 1 : 23 _____ (神は私たちとともに
おられる)
- b. ピリピ 2 : 10 - 11 _____ (主権)
- c. ヨハネ 8 : 58 _____ (神のみ使われた肩書
き)

3. 神であることの証明 (証明になる部分を書き出してください。)

- a. コロサイ 2 : 9

- b. ヘブル 1 : 1 - 3 a

- c. ヨハネ 1 : 1、14

- d. テトス 2 : 13

C. 救い主であられるキリスト

ヨハネ 3 : 17 によるとイエスは世の救い主です。次の聖句にある神の救いの恵を表現するイエスの呼び名を書き出してください。

1. ヨハネ 1 : 29

2. ヨハネ 6 : 3 5

3. ヨハネ 1 4 : 6

D. 統治に来られる王

イエスは過去においてのみ存在された方ではありません。彼は、いつか王の王、主の主として全世界を支配されるお方です。

1. キリストに与えられた 3 つのものは何ですか？（ダニエル 7 : 1 4）

a.

b.

c.

2. イエスはマタイ 2 5 : 3 1—3 2 で弟子たちに何と言われましたか？

3. 復活後、4 0 日目にキリストが昇天なさったとき、弟子たちは何を言われましたか？（使徒の働き 1 : 1 1）

4. キリストの来臨の様子を述べてください。（2 テサロニケ 1 : 7—1 0）

E. 適用

キリストが神、救い主、王であることを考慮して次の質問に答えてください。

1. キリストの再臨に向けてあなたはどのような準備ができますか？（2 ペテロ 3 : 1 4）

2. キリストに対して、あなたは今、何ができますか？（黙示録 5 : 1 1—1 4）
